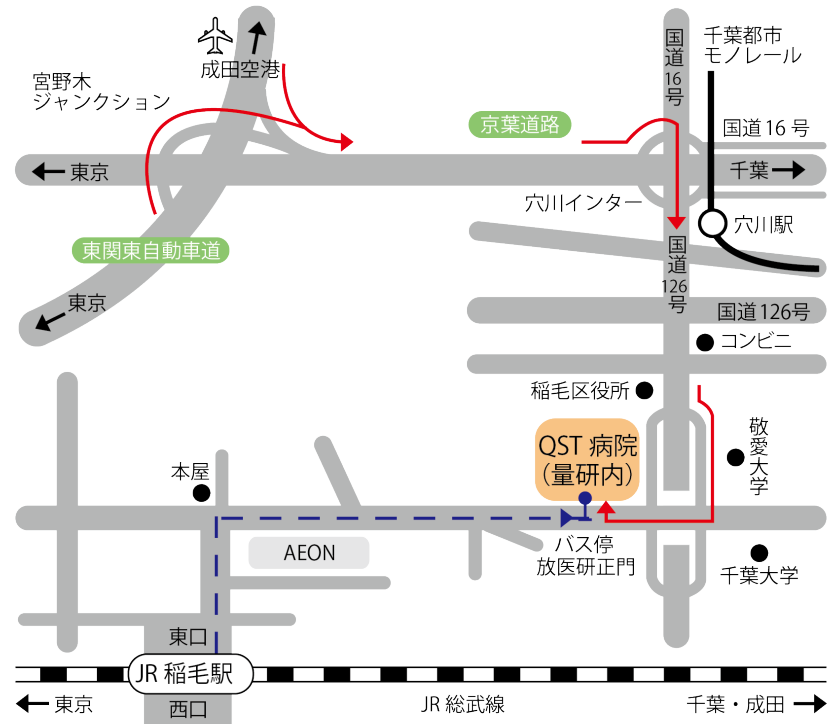


アクセス



公共交通機関ご利用の場合

◎JR総武線 稲毛駅（総武線快速・各駅 停車）

*JR稲毛駅東口より徒歩10分

*JR稲毛駅東口バスターミナル（2番乗り場）よりバス乗車 → 放医研正門下車
（山王町行、千葉センター行、ザ・クイーンズガーデン稲毛行）

お車でお越しの場合（駐車場有り ※正門からお入りください）

*京葉道路：穴川インターより10分（注意：稲毛区役所付近で側道へ）

*東関東自動車道：宮野木ジャンクション → 京葉道路・穴川インターへ

電話相談

重粒子線治療に関する相談をお電話にて受け付けています。

Tel:043-284-8852

月曜日～金曜日（祝日、休日年末年始は除く）

午前 9:00～11:30 午後 12:30～15:00

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

QST病院（旧放射線医学総合研究所病院）

Tel:043-206-3306（代表）

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1

当院ホームページ【<https://www.nirs.qst.go.jp/hospital/>】

当院ホームページは
こちらから!!



重粒子線治療をお受けになりたい方へ ～大腸がん術後再発～

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

QST病院



重粒子線治療とは

- ▷ 一般の放射線治療と比べ、**がん病巣に集中して照射**できます。
- ▷ **一般の放射線が効きにくいがんにも効果**があります。
- ▷ **通院**での治療もできます。

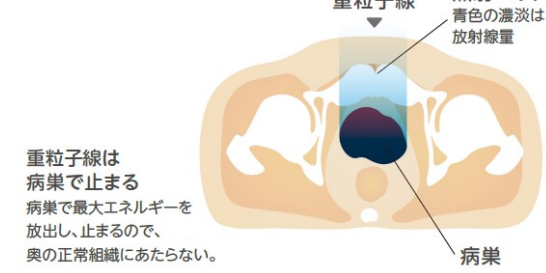
重粒子線とX線治療の線量分布比較

X線治療の場合



X線は病巣を突き抜けるので、病巣の奥の正常組織にも放射線があたる。

重粒子線の場合



重粒子線は病巣で止まるので、病巣で最大エネルギーを放出し、止まるので、奥の正常組織にあたらない。

適応となるかた

(2022年4月現在)

- ▷ **大腸がんの手術後**であって主に骨盤部（**局所**と呼びます）に再発していると診断された方
- ▷ 原則として**手術による治療が困難**であると説明されている方

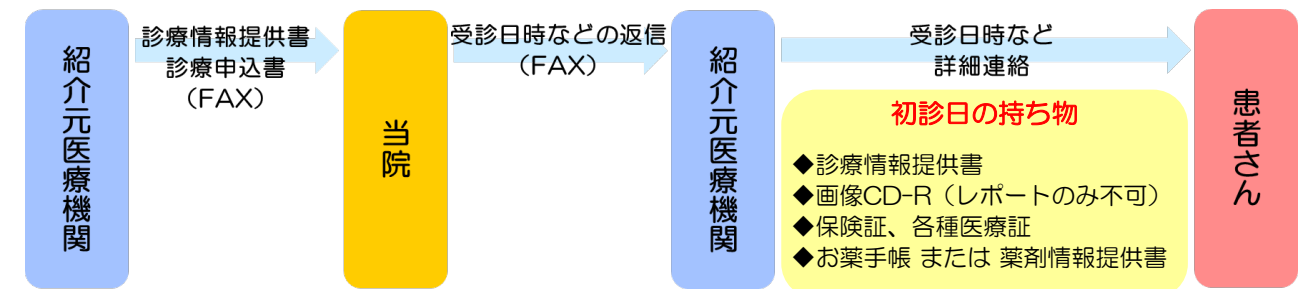
よくいただくご質問と回答

- ▷ **治療期間**はどれほどですか。
週に4回の治療を全16回行いますので**約4週間**必要です。
そのほか治療の準備に2～3日を要します。
- ▷ 痛みがあるのですが、**入院で治療**することはできますか。
ご入院での治療も**可能です**。痛みのコントロールについても担当医がご相談に応じます。
- ▷ **X線治療**を既に行ったことがあるのですが、治療可能ですか。
X線治療の状況次第では、重粒子線治療を行うことが可能です。
主治医の先生にQST病院からお問い合わせをして、X線治療の資料をご用意いただきます。
- ▷ **骨盤外の臓器にも転移**があるといわれていますが治療可能ですか。
それら臓器の転移に対して**根治的な治療予定がすでにある場合**には重粒子線治療を検討できます。
- ▷ **骨盤外のリンパ節**に再発があるといわれていますが、治療可能ですか。
こちらについては「**先進医療**」として実施しておりますので、お問い合わせください。

受診について

当院での治療目的の受診は原則として医療機関からの紹介予約制となっています。

重粒子線治療を希望される方は、まずかかりつけの医療機関の医師にご相談ください。



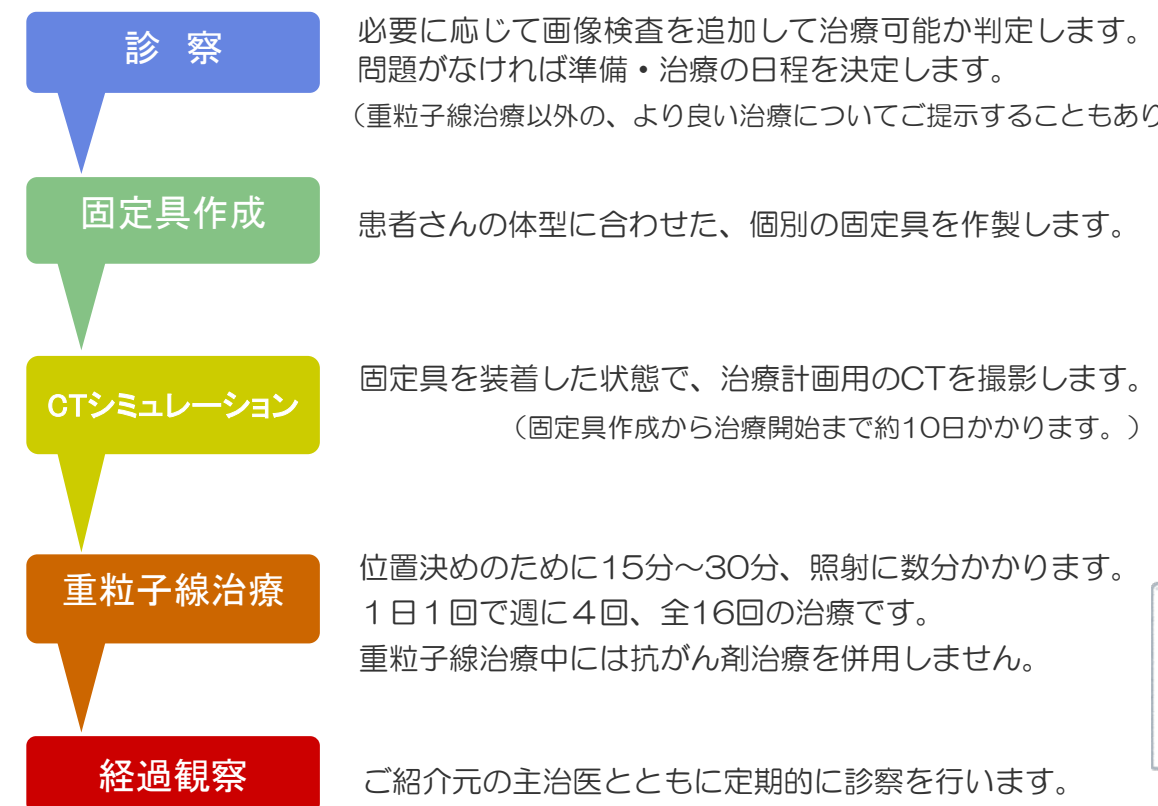
FAX送付先：043-206-3439（地域医療連携室）

電話相談：043-284-8852（詳細は裏面を参照）

そのほか特定の疾患や病歴により必要となるものは個別にご案内します。

治療の流れについて

重粒子線治療では、安全で精度の高い照射を行うために、治療前に患者さんに合った治療方針を事前にしっかり検討したうえで、固定具作製や治療計画用のCT撮影などを行います。



治療費について

重粒子線治療にかかわる治療関連費用として237.5万円と定められております。これに検査等のための診療費や入院費などを含めた金額から、ご加入の健康保険の区分によって1割～3割の額がご負担額となります。また、高額療養費制度*もご利用いただけます。

(※詳しくはお住まいの自治体にお問い合わせください。)